

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	防災ダム事業				開始年度		
基本目標	活力ある農業の振興				終了年度		
担当課(局)	産業振興課	担当係	農村整備係	記入者	長友和也	評価者	長町信幸
21年度決算	10,226	千円	22年度予算	1,837	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	2,875 千円		22年度人件費	2,913 千円		事業従事者数	0.40 人 0.40 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	大雨による下流域の水位を抑制する。
事業の内容	県営防災ダム負担金。水道光熱費の支払、ダム作動状況の確認

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 管理	操作規定、操作規則に基づいて管理を行う。
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 維持管理	年1回以上機器の動作確認を行う。
	2 ダム本体点検	年1回以上提体の状況等を観察する。
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	管理	目標値	1	1	1
		実績値	1	1	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	維持管理	目標値	2	2	2
		実績値	2	2	
		達成率	100.0%	100.0%	
	ダム本体点検	目標値	2	2	2
		実績値	2	2	
		達成率	100.0%	100.0%	
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	災害に関わることであるため町が行うべき業務である。同様な業務については委託でできるようなものではない。事業の廃止については災害、ひいては人命にも関わることであるため困難である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	ダム下流域の水位の調整に寄与している。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	洪水期には大きな成果を上げている。経費については現在必要最小限度としており、時間についても無駄な時間は費やしていない。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	町としてはダム管理に責任があるため協働は困難である。

事務事業名	防災ダム事業	担当課(局)	産業振興課
-------	--------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	施設目的は農作物を洪水から守るためのものであるが、現在においては町民の生命、財産を守るために目的変化をしている、所管はどうであれ、町が今後とも管理すべきものである。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
			現状維持			○		
			縮小					
			廃止					
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎維持管理計画はあるのか。なければ計画を樹立しておくべきではないか。 ◎ダム管理者等の資格も必要なため、現時点では町で管理しなければならない。 ※評価対象として馴染まない、という意見が複数あったため、次回以降に要検討。
	コスト	現状維持	